

平成27年度八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 算数（1/2 枚目）

発行者名 調査の観点	東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
<p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対する配慮されているか。 (3)各学年にわたる内容の取扱いに対して配慮しているか。 (4)児童の意欲、関心を引き出す配慮があるか。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容の取扱いが適切であるか。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が設定されている。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が設定されている。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が設定されている。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が他社と比較して多く設定されている。</p>
<p>2 構成及び分量 (1)内容は全体として系統的・発展的に構成されているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。 (3)教科の特質に即した主要教材において基礎的事項をおさえ、補充教材並びに発展教材等の取扱いに対して配慮しているか。</p>	<p>(1)構成している。単元の導入に「単元プロローグ」を設け、既習内容の定着度を確認することができる。習熟に時間を要する内容は、2つの単元に分けて段階的に取り組んでいる。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題・単元内の練習問題・章末・巻末の問題の数は十分にある。標準時数に対し、約10%の少ない時数で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。単元末に「力をつける問題」(練習)「やってみよう」(算数的活動)「しあげ」(評価)があり、単元全体の振り返りができる。巻末に「ふりかえりコーナー」があり、学び直しができる。また、「おもしろ問題」で発展的な内容、「ほじゅうの問題」で必要に応じて選択して取り組める。中学校とのつながりとして、6年に「中学の芽」として具体的なつながりを示し、巻末に「中学校体験入学コース」(5ページ分)が設定されている。</p>	<p>(1)構成している。新しい学習の見通しがもてるアプローチページが設定されている単元がある。全学年合本により系統性を活かした学習を行うことができる。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題・単元内の練習問題・章末・巻末の問題の数は十分にある。標準時数に対し、他社より少ない時数(16%減)で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。単元末に「まとめの練習」があり、単元全体の振り返りができる。巻末の「レッツトライ」(補充問題)で2段階レベルの内容を設け、必要に応じて選択して取り組める。中学校とのつながりとして、巻末に「数学への世界へ」(8ページ分)が設定されている。</p>	<p>(1)構成している。単元に入る前に準備として、身の回りにある算数やこれまでに学習したことなどを取り上げている。学期末のまとめに「復習」を設定している。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題・単元内の練習問題・章末・巻末の問題の数は十分にある。標準時数に対し、約10%の少ない時数で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。単元末に「練習」(習熟)「力だめし」(評価)「チャレンジ」(学習内容の活用)があり、単元全体を振り返ることができる。巻末に力をつける問題として、「サポート」(理解を助けるスモールステップ問題)と「補充問題」(習熟)、「チャレンジ」(学習内容の活用)があり、必要に応じて選択して取り組めるようになっている。中学校とのつながりとして、別冊「中学校へのかけ橋」(44ページ分)がある。</p>	<p>(1)構成している。巻末に「学びのマップ」のページを設け、学習のつながりを確認できる。習熟のために反復練習が必要な単元は早い時期に扱うようになっている。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題・単元内の練習問題・章末・巻末の問題の数は十分にある。標準時数に対し、約10%の少ない時数で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。単元末に「学んだことを使おう」「ちからをのばそう」(単元のまとめ)があり、単元全体の振り返りができる。巻末に家庭学習用に2段階レベルの内容「ステップアップ算数」を設け、必要に応じて選択して取り組める。中学校とのつながりとして、高学年の単元末「広がる算数」、6年巻末の「数学へのとびら」(12ページ分)が設定されている。</p>
<p>3 表記及び表現 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は明るい白。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録が他社と比較して多い。(33)</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は他社に比べ落ち着いた白。問題文の背景色も落ち着いた色使いである。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録がある。(21)</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は明るい白。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録がある。(21)</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は明るい白。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録がある。(17)</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)全体の構成が見通せるように配慮しているか。 (2)課題発見、課題解決に向けた学習が効果的に進められるように配慮しているか。 (3)印刷・装丁に対して配慮しているか。 (4)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では、単元ごとに関連する前の学習だけでなく後の学習も示している。6年のみ学年1冊にしている。 (2)配慮している。各学年とも単元の導入に復習や準備問題がある。毎時の展開は、問題・めあて・手がかり・まとめとなっている。4下と5上に「数直線の図を使って考えよう」がある。また、全ての学年にノート作りの例を記載している。全体として思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。 (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では単元ごとに関連する前の学習を示している。全学年を学年1冊にしている。 (2)配慮している。各学年とも単元の導入に「アプローチページ」がある。毎時の展開は、つかむ・考える・話し合う・まとめとなっている。4年生に「数直線図のかき方」がある。各学年「算数の学び方」があり、問題解決学習の流れをノートの例と対応させながら記載している。全体として、思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。(CUDO認証) (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では単元ごとに関連する前の学習を示している。1・5・6年を学年1冊にしている。 (2)配慮している。各学年とも単元の導入に復習や準備問題がある。毎時の展開は、問題・めあて・ヒント・まとめとなっている。図の指導において、1年生からドット図、テープ図・数直線図・4マス関係図というふうに、段階を踏んで取り入れられている。全学年にノート作りの例を記載している。全体として、思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。 (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では単元ごとに関連する前の学習を示している。1・5・6年を学年1冊にしている。 (2)配慮している。毎時間の展開は、つかむ・考える・話し合う・振り返りとなっている。2年生に「テープ図のかき方」、3年生以上に「数直線のかき方」がある。2年生と6年生に、ノートづくりの例を記載している。全体として、思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。(CUDO認証) (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>
<p>5 総合所見 (1)教科の指導及び児童の学習活動の視点から総合的にみてどうか。 (2)現在八王子市で使用している教科用図書と比べてどうか。</p>	<p>(1)「単元プロローグ」が設定されているため、単元の学習への円滑な導入ができる。習熟に時間を要する単元は2つに分け、段階的に扱っているため、子供の負担が少なく学習に取り組める。 (2)現在使用中の教科用図書と比べて、様々な種類の学習コーナーが設けられており、個々の習熟に応じた補充発展学習ができるようになっている。</p>	<p>(1)全学年合本により、単元の振り返りが容易になり学習内容の確実な理解が図れる。標準時数の16%減の時数で内容が構成されているため、児童の実態に応じた柔軟な指導ができる。 (2)現在使用中の教科用図書と比べて、単元末の練習問題の量が現在使用中の教科用図書よりも少ないので短時間でまとめることが可能である。</p>	<p>(1)図の指導の流れに一貫性があり、系統的な指導ができる。「サポート」により、つまづきやすい内容に対して理解を助けるような配慮されている。 (2)現在使用中の教科用図書と同じ出版社であり、同様に使いやすいと思われる。紙の色がより白くなってイラストが細かく明るくなり見やすくなった。</p>	<p>(1)立式の手だてやその説明に必要な数直線が十分活用できるよう、かき方・見方を丁寧に扱っている。応用・活用問題等の発展的な学習内容が多く、学びを広げたり深めたりすることができる。 (2)現在使用中の教科用図書に比べて練習問題の種類が豊富にあり、習熟に応じた指導を実施する際の配慮がされている。</p>

調査の観点 発行者名	新興出版社啓林館	日本文教出版
<p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対する配慮されているか。 (3)各学年にわたる内容の取扱いに対して配慮しているか。 (4)児童の意欲、関心を引き出す配慮があるか。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容の取扱いが適切であるか。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が設定されている。</p>	<p>(1)配慮している。 (2)配慮している。 (3)配慮している。 (4)配慮している。 (5)児童の習熟の程度に応じた発展的な学習内容が設定されている。</p>
<p>2 構成及び分量 (1)内容は全体として系統的・発展的に構成されているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。 (3)教科の特質に即した主要教材において基礎的事項をおさえ、補充教材並びに発展教材等の取扱いに対して配慮しているか。</p>	<p>(1)構成している。単元に入る前に準備として、身の回りにある算数やこれまでに学習したことなどを取り上げている。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題の数は十分にある。単元内の練習問題・章末・巻末の問題数は他社と比較して多い。標準時数に対し、約10%少ない時数で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。単元末に「たしかめましょう」があり、単元全体を振り返りができる。「学びをいかそう」があり、身の周りの事象や日常生活に関連した教材を取り上げている。巻末に「発見！算数島」があり、補充問題と活用問題を必要に応じて選択して取り組める。中学校とのつながりとして、4年以上に「数学へのとびら」があり、6年の巻末に「中学校で学ぶ『数学』の簡単な紹介」(3ページ分)がある。</p>	<p>(1)構成している。単元に入る前に準備として、これまでに学習したことなどを取り上げている。習熟のために反復練習が必要な単元は早い時期に扱うようにしている。 (2)配慮している。説明や解法が示されている基本問題の数は十分にある。単元内の練習問題・章末・巻末の問題数は他社と比較して多い。標準時数に対し、約10%少ない時数で教科書の内容を扱うことができる。 (3)配慮している。各ページの右の側注には、学習の手がかりが書かれており、問題解決的な学習を展開しやすい。単元末に、単元全体を振り返る問題がある。2年以上で、巻末に「算数マイトライ」のページがあり、補充または発展問題を児童が実態に応じて選択して学習できるようになっている。中学校とのつながりとして、6年下の巻末に「もうすぐ中学生」(7ページ分)がある。</p>
<p>3 表記及び表現 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は明るい白。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録がある。(17)</p>	<p>(1)文章を理解しやすい位置で改行している。 (2)用紙の色は明るい白。教科書の横幅が大きいので、図などが横に広がっている。問いの文を大きなフォントにして囲みがある。巻末付録がある。(28)</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)全体の構成が見通せるように配慮しているか。 (2)課題発見、課題解決に向けた学習が効果的に進められるように配慮しているか。 (3)印刷・装丁に対して配慮しているか。 (4)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では単元ごとに関連する前の学習を示している。1・5・6年が学年1冊にしている。 (2)配慮している。各学年とも単元の導入に復習や準備問題がある。毎時の展開は、問題・考える・きっかけ・まとめとなっている。2年生以上で、テープ図、線分図、数直線図など段階を踏んでかき方を示している。また、2年生以上にノート作りの例を記載している。全体として思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。(CUDO認証) (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>	<p>(1)配慮している。「もくじ」では単元ごとに関連する前の学習を示している。1年のみ学年1冊にしている。 (2)配慮している。各学年とも単元の導入に復習や準備問題がある。毎時の展開は、問題・めあて・考える・学び合おう・まとめとなっている。2年生以上で、テープ図や数直線図の見方、かき方を示している。また、2年生以上にノート作りの例を記載している。全体として思考力・表現力を高められるよう系統的に構成されている。 (3)色覚特性に配慮している。 (4)地域性について特徴的な点は見受けられない。</p>
<p>5 総合所見 (1)教科の指導及び児童の学習活動の視点から総合的にみてどうか。 (2)現在八王子市で使用している教科用図書と比べてどうか。</p>	<p>(1)練習問題数が多く、学習内容の定着が図りやすい。立式の手だてやその説明に必要なテープ図、線分図、数直線図など段階を踏んでかき方・見方を指導できる。 (2)現行の教科用図書と比べて、やや難易度の高い問題もあるが、指導法を工夫することで数学的な考え方を育てるのに効果的な授業が可能である。</p>	<p>(1)主体的な算数の学びを重視し、側注を利用して問題解決的な学習過程を具体的に示す場面を充実している。練習問題数も多く、学習内容の定着への配慮がなされている。 (2)内容的な使い易さは現行の教科用図書と同等であるが、教科書の幅が広がっている。</p>